Google 画像をつくる 自動化

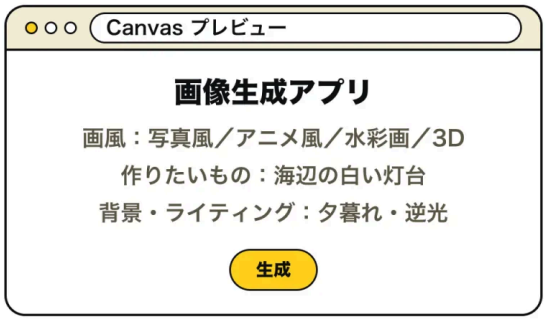
自分専用の画像生成アプリが、2行の指示で形になる。

読む8分 ・ 4ステップ ・ 2026年11月11日更新

できあがるもの

画風をカードで選んで画像を作る、自分専用のアプリ。コードは Gemini の Canvas が書きます。

先に確認：公開リンクを知る人はアプリのデータを見て編集できます。個人情報は入れない。



先に確認： Canvas のアプリは公開リンクで共有でき、リンクを知る人はアプリのデータを見て編集できます（公式ヘルプ）。自分の顔写真・名前・連絡先など、人に見られたくない情報は、チャットにもアプリにも入れないでください。

まず貼るプロンプト

そのままAIチャットに貼れます。〔〕の中だけ、自分の内容に書き換えます。

役割

コードを書けない人の代わりに、Gemini アプリの Canvas で小さなアプリを作る開発アシスタント。

状況

自分だけが使う画像生成アプリを作りたい。コードは書けない。できたアプリは、自分でプレビューを動かして確かめる。

入力 ここだけ書き換える

選べる画風：〔ここに書く。例：写真風・アニメ風・水彩画・3D〕／選べる項目：〔例：背景・ライティング〕／アプリの名前：〔例：画像メーカー〕

作業

次の順に進める。①画像生成AIできれいな画像を作るコツを、プロンプトに入れる要素として5つ以内にまとめ、先に見せる。②そのコツを参考に、画風をカードで選び、作りたいものを書いて「生成」を押すと、選んだ画風と項目を組み込んだプロンプトで画像を1枚作るアプリを作る。画像の生成を組み込めないときは、その旨を1行で書く。

制約

画像の生成には Gemini の機能を使い、ほかのサービスの登録やAPIキーが要る作りにしない。名前・連絡先・顔写真を入れさせる欄は作らない。画面の文字は日本語にし、ボタンと入力欄は大きくする。

出力

①のコツの短い一覧と、Canvas のプレビューで動くアプリを1つ。説明は3行以内。

検証

アプリを出したあと、画風カードと項目が入力のとおりにそろっているか、「生成」を押したときに組み込まれるプロンプトが①のコツに沿っているかを自分で点検し、2〜3行で報告する。足りなければ、直したアプリを出し直す。

進め方（終わったらチェック）

- [ ] いつものチャットで、先にコツを聞く
- [ ] Canvas を選んで、「これらを参考に」と頼む
- [ ] 画像が出るようにして、便利な機能を足す
- [ ] 不具合は、起きたことをそのまま書く

最短ルート

準備するのは、Gemini アプリ（パソコンのブラウザかスマホ）と、ログインした Google アカウントです。

次の2つだけで始められます。

1. いつものチャットで「画像生成AIで、きれいな画像を作るコツを教えてください。」と送る。
2. 同じ会話で、テキストボックスの下の「ファイルを追加」（スマホは「追加」）から「Canvas」を選び、「これらを参考に、画像生成アプリを作ってください。」と送る。1回で頼むときは、Canvas を選んで「まず貼るプロンプト」を送る。
3. プレビューで画風カードと「生成」ボタンを見て、画像を出すときはパネル右下の「Gemini 機能を追加」から頼む。

前提

必要な環境	Gemini アプリ（パソコンのブラウザ、Android、iPhone・iPad）。Canvas はスマホでもプレビューと共有ができます。アプリに画像の生成などの Gemini の機能を足せるのは、Gemini アプリにログインしている18歳以上の方だけと、公式ヘルプにあります。
費用・無料の範囲	Canvas はすべての Gemini ユーザーが使えると、公式ページにあります。使える量にはプランごとの上限があり、AI プランなしが標準で、Google AI Plus・Pro・Ultra で多くなります。Canvas だけの回数の上限は、公式ページで確認できませんでした。
日本での利用	Canvas は Gemini アプリが使えるすべての言語と国で使えると公式ページにあり、Gemini アプリの対象には日本と日本語が含まれています。

手順

「まず貼るプロンプト」は、STEP 1・2 をまとめて、Canvas を選んだ状態で一度に頼む文です。2行で進めるときは、STEP 1 と STEP 2 の文を順に送ります。

STEP 1 / 4

いつものチャットで、先にコツを聞く

いきなり「作って」とは頼まず、まだ Canvas を選ばない普通のチャットで、画像生成のコツを1行で聞きます。同じ会話で続けると、次の STEP の「これら」で、この答えを指せます。この2段の進め方は、Google の公式の手順ではありません。

1行目（そのまま貼れます）

```
画像生成AIで、きれいな画像を作るコツを教えてください。
```

出力例

1. 主役を具体的に書く（例：海辺の白い灯台）
2. 画風を決める（写真風・アニメ風・水彩画など）
3. 背景と場所を足す
4. ライティングを決める（夕暮れ・逆光など）
5. 構図を決める（アップ・引き）

STEP 2 / 4

Canvas を選んで、「これらを参考に」と頼む

同じ会話で、パソコンはテキストボックスの下の「ファイルを追加」、スマホは「追加」を押し、「Canvas」を選んでから送ります。

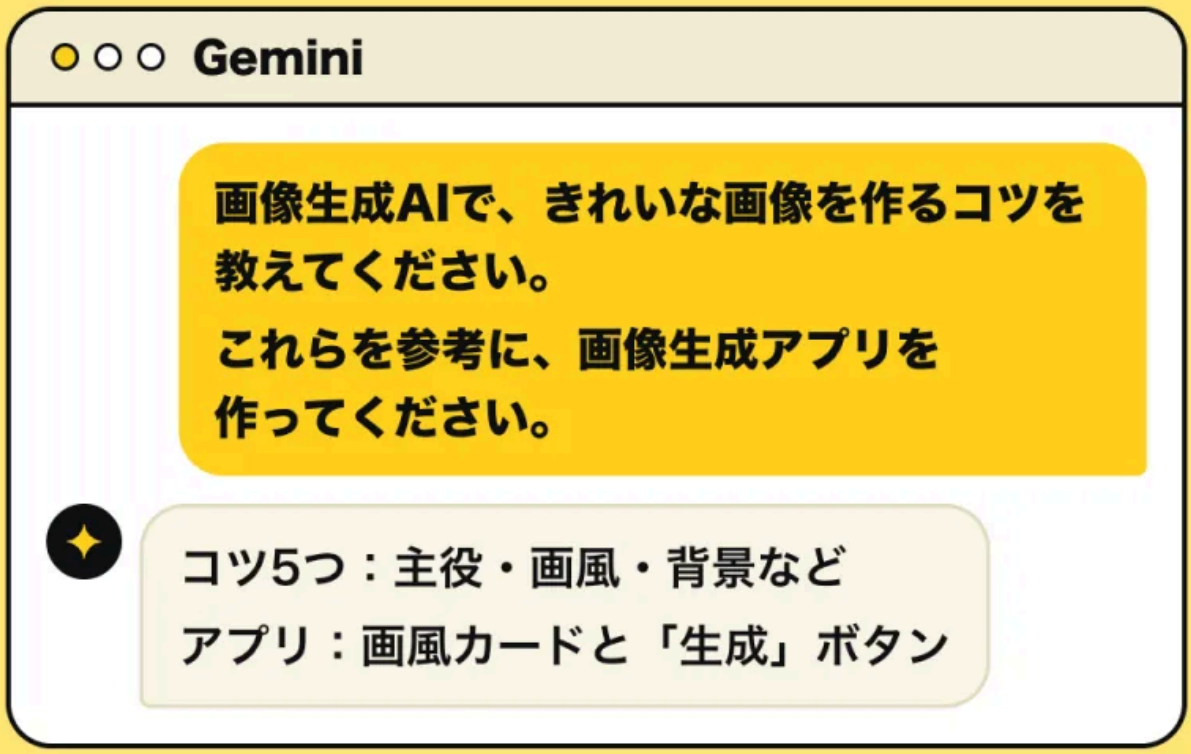
2行目（そのまま貼れます）

これらを参考に、画像生成アプリを作ってください。

出力例：プレビューの画面

画風：写真風／アニメ風／水彩画／3D（カードで選ぶ）
作りたいもの：〔入力欄〕例：海辺の白い灯台
背景・ライティング：〔選ぶ欄〕例：夕暮れ・逆光
「生成」ボタン

この例では、STEP 1 のコツのうち「画風」「背景」「ライティング」が、選ぶ欄になっています。Canvas のパネル右上の「コード」でコードが、上部の「プレビュー」で画面が見られます。



STEP 3 / 4

画像が出るようにして、便利な機能を足す

公式ヘルプには、テキストや画像の生成など、Gemini を利用した機能をアプリに追加できるとあります。パネル右下の「Gemini 機能を追加」から、次の一文で頼みます。

画像を出すときの一文（そのまま貼れます）

```
選んだ画風カードと入力した内容から、画像を1枚生成して表示するようにしてください。
```

続けて、使いやすくする案を聞きます。アプリの直しはチャットで頼めて、Canvas の変更は自動で保存されます。

使いやすさを聞く一文（そのまま貼れます）

もっと使いやすくするには、何を足せばよいですか。案を3つ挙げて、そのままアプリに足してください。

出力例

1. できた画像を保存するボタン
2. 前回選んだ画風と項目を残す
3. 画風カードに小さな見本を付ける

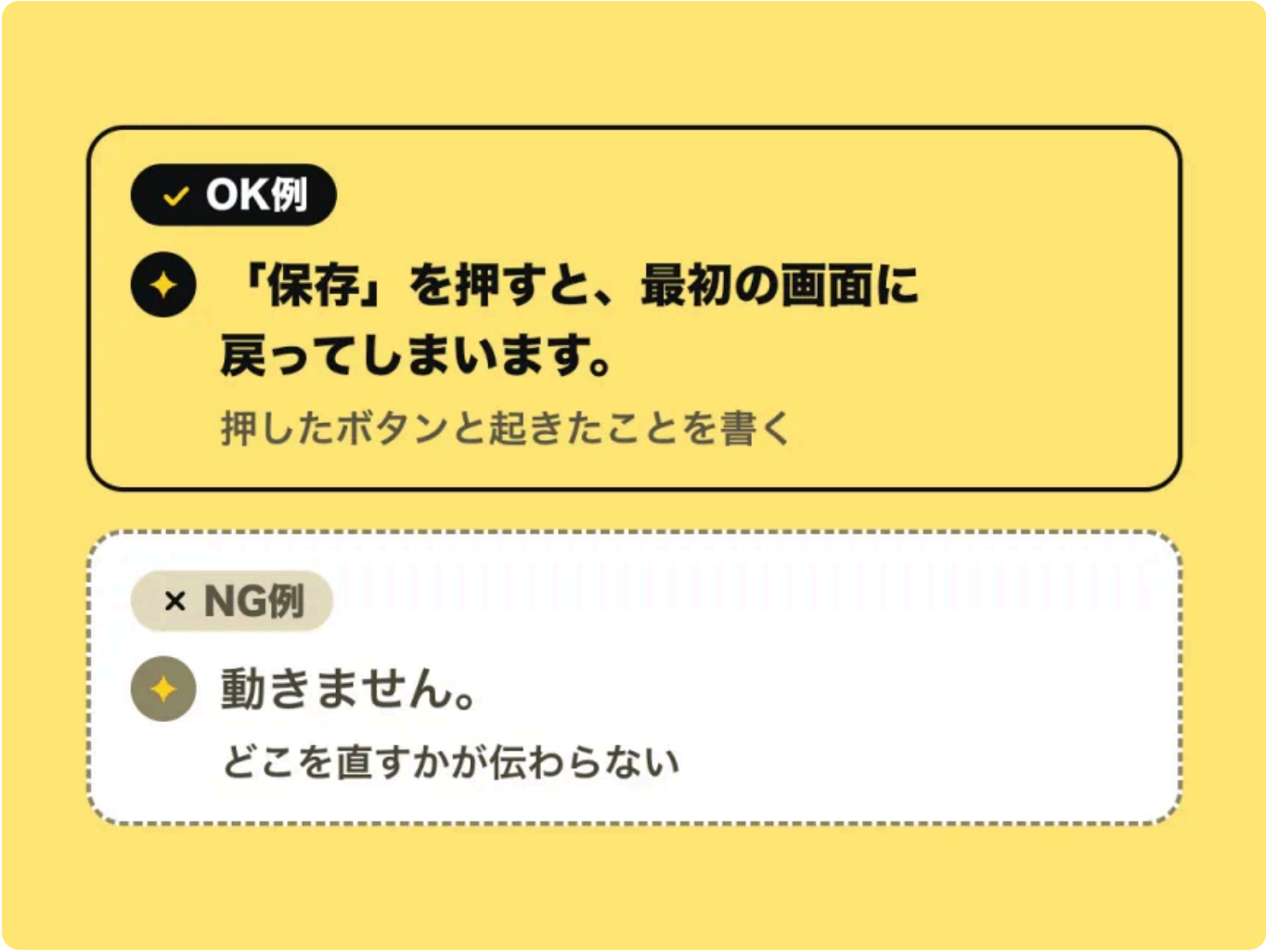
STEP 4 / 4

不具合は、起きたことをそのまま書く

動きがおかしいときは、押したボタンと、そのあと画面がどうなったかを、そのまま書いて直してもらいます。「動きません」だけより、どこを直すかが伝わります（当サイトの型）。

不具合を伝える一文（そのまま貼れます）

「保存」を押すと、最初の画面に戻ってしまいます。画像を保存したあとも、
今の画面のままになるように直してください。



エラーやログは、パネルの「コンソールを表示」から見られます。出ている文をそのままチャットに貼って頼む方法もあります。

人に見せるときは、パネルの右上の「共有とエクスポート」から「公開リンクをコピー」を押します。
公開リンクを知る人はアプリのデータを見て編集できると、公式ヘルプにあります。アプリには個人情報を入れず、共有するのは人に見られてよい内容のアプリだけにします。

つまずいたとき

うまくいかないときに貼るプロンプト（当サイトの型）

Canvas で作った画像生成アプリが、思ったとおりに動きません。
考えられる原因を3つ、短く教えてください。
そのうえで、どこをどう直すかを先に書いてから、アプリを直してください。
分からないことは、決めつけずに「分からない」と書いてください。

起きたこと：〔ここに書く。例：「生成」を押しても画像が出ない〕
コンソールに出た文：〔ここに貼る。なければ「なし」〕

こんなとき	試すこと	公式資料の対応
Canvas が選べない	テキストボックスの下の「ファイルを追加」（スマホは「追加」）から「Canvas」を選び、送り直す。	Gemini アプリ ヘルプ「Canvas」
「生成」を押しても画像が出ない	パネル右下の「Gemini 機能を追加」から、画像を生成する機能を足すよう頼む。ログインと年齢（18歳以上）も確かめる。	Gemini アプリ ヘルプ「Canvas」（Gemini の機能をアプリに追加する）
エラーで画面が出ない	「コンソールを表示」でエラーを見て、その文をチャットに貼って直してもらう。	Gemini アプリ ヘルプ「Canvas」（エラーとログ）
人に見せたい	公開リンクを知る人はデータを見て編集できる。アプリには個人情報を入れない。	Gemini アプリ ヘルプ「Canvas の安全性とセキュリティ」

できないこと・確認できていないこと

- この記事の手順は、実際に動かして確認したものではありません。先にコツを聞いてから「これらを参考に」と頼む流れと、プロンプト・不具合の書き方は、Google の公式の手順ではありません。ボタンの名前は Gemini アプリ ヘルプの日本語の表記（11月11日確認）です。
- Canvas で作ったアプリが実際に画像を出すか、どんな画像が出るかは確認していません。出力の例は一例で、Gemini の答えとアプリの形は、頼むたびに変わります。
- Canvas だけの利用回数の上限と、無料で作れる画像の枚数は、公式ページで確認できませんでした。公式資料は11月11日時点の内容で、変わることがあります。
- Gemini に入れた内容の扱いは、Gemini アプリのプライバシー ハブにあります。人のレビュアーに見られたくない情報は入れないよう書かれています。生成した画像の使いみちは、この記事では扱いません。

このPDFは https://ai-dougubako.com/posts/gemini-canvas-image-app/ の内容をA4にまとめたものです（2026年11月11日版）。Webでは、プロンプトをワンタップでコピーできます。ai-dougubako.comではCookie、アクセス解析、広告トラッキングを使用していません。